

と三種に分れてくることとなる。 各々の組合、總聯合は飽くまで最後の
 特権を廃するものであつて、労働者の工場生活を基礎として結合したも
 のである。 我々の運動は決して革新的なものではない、だが、その公非法中
 時日本を救ふ、労働者の解放を齎しうる事を確信するものである。
 南くともこの場合は、日本労働總同盟は今次の大会に於て綱領主張
 を変更したと云ふことであるが、それは殊何様のものではないと、我々は
 飽くとも労働組合主義を守つて、右に寄らず左に傾かず進むべきである。
 不肖坂本は一編の労働者に遇せられた諸君の御援助によつて、この重要
 な大会の定案する議長の大役を無事に勤めたいと願ふのである。

坂本(労働捕鯨)